

◆ 【日本体育協会総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン】
◆ 第25号 平成19年10月22日発行

このメールは本会HPより登録された方々へ配信させていただいております。
配信停止設定は、メール後方のご案内をご確認ください。

*****☆目次☆*****

★特集★ クラブの運営総点検 ～できることから、やってみよう！～

【1】収支・事業規模のシミュレーション (設立前向け)

～目標会員設定と赤字にしないお金のやりくり～

【2】事業を見直す「会員調査」

～会員の満足度・ニーズ調査の実施と事業への活かし方

(筆の里スポーツクラブ、広島県熊野町)

【3】富山県発「事業評価」のススメと事例紹介

～教室別参加者推移、スポーツ原価、中長期計画、クラブ員年齢別構成～

【4】広報活動の成功例・失敗例 ～あなたのクラブで使えます～

(1) 高齢過疎の町(どんぐりクラブ屋台村、広島県)

(2) 新規クラブのメディア活用(総合クラブとさ、高知県)

(3) 地区人口数万人の新しい街(習志野ベイサイドSC、千葉県)

(4) オンリーワン事業と明確な告知対象(SCC、鹿児島県)

(5) 会員千人を超えるクラブの広報(クラブレッツ、石川県)

【5】会員の意識を変える「名称変更」 (設立後向け)

～「保護者会議」から「プロモートクラブ会議」へ

(NPO法人スポーツクラブ ディアマンテ、大阪府岸和田市)

★お知らせ★ クラブ育成推進フォーラム開催のご案内

★ご報告★ クラブ育成推進フォーラム開催報告

★特集★ クラブの運営総点検 ～できることから、やってみよう！～

半期に1度の特集、今回は「クラブの運営総点検」です。

クラブ運営に不安や悩みは付きものですが、調査やシミュレーションすることで、見通しがたったりヒントを得たり、効果的に労力・金を使えます。

では、どんなふうに行えばいいのでしょうか？

ご安心ください。本号には利用できるシートや調査票・結果が満載です。

重要なのは、1年に1回でも「定期的に」点検(見直し)すること。

普段から参加人数等もこまめに記録をし、集計し数字を分析しましょう。

さらに、会員を集め地域の理解を得る広報活動の成功例、やってはいけない失敗例の生の声も。会議名称変更による参画意識向上事例も紹介します。この特集をきっかけに、ぜひ点検（見直し）してみてください！

【1】収支・事業規模のシミュレーション（設立前向け）

～目標会員設定と赤字にしないお金のやりくり～



■総合型クラブを設立して運営していく際、現実の問題としてよく耳にするのが、お金のまつわる話です。しかし、それほど難しく考えたり、かまえなくてもクラブのお金のやりくりはできます。

2006年11月の北信越東海ブロッククラブ育成推進協議会で行なったワークシートによって、クラブのお金のやりくりを体験してみましょう！

（西原康行 新潟医療福祉大学准教授、北信越ブロック地方企画班員）

▼文章全文、ワークシートはこちらから▼

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=117>

【2】事業を見直す「会員調査」

～会員の満足度・ニーズ調査の実施と事業への活かし方

（筆の里スポーツクラブ、広島県熊野町）



◆筆の里スポーツクラブでは、地域のニーズに合った事業を展開するため、アンケート調査を行ない活動に反映させています（調査票は本文内ファイル参照）。設立時は11種目11教室、会員数459名でしたが、12年経った平成18年度では23種目39教室（クラブ）、会員数1,013名となりました。調査はスポーツを楽しむことを通じての効果も明らかになり、クラブ参加後、通院率が減少するなどの効果もでています。

（大野都弥子 筆の里スポーツクラブ クラブマネジャー）

▼文章全文、調査票はこちらから▼

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=116>

▼筆の里スポーツクラブ（ひろしま広域スポーツセンター）HPはこちらから

http://www.sports.pref.hiroshima.jp/kouiki/01/011_hiro.html

【3】富山県発「事業評価」のススメと事例紹介

～教室別参加者推移、スポーツ原価、中長期計画、クラブ員年齢別構成～



■マネジメントサイクル（Plan－計画、Do－実行、Check－評価、Action－修正）は重要だといわれますが、“Check－評価”はあまり行われていません。富山県内で行われている4つの「評価」事例をご紹介します。収入が補助金でほとんど占められている、クラブ員がなかなか増加しないクラブなど、今後の見通しも含めて取り組むことをお勧めします。

（白倉香理 富山県広域スポーツセンター）

▼文章全文、関連資料はこちらから▼

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=118>

【4】広報活動の成功例・失敗例 ～あなたのクラブで使えます～



◆どのようなことに気をつければより広報の効果が発揮され、クラブの認知度・理解度がアップしたり人が集まったりするのでしょうか？

マンネリ打破や費用対効果も含めて、「意外にこんなこともある」「こんな工夫もできる」という現場の生の声による広報事例の紹介です。

（1）高齢過疎の町（どんぐりクラブ屋台村、広島県北広島町）

＜成功例＞年度カレンダーの各家配布

SSF 笹川スポーツ財団のチャレンジデーの活用 他

http://www.ssf.or.jp/index_ssf.html

＜失敗例＞防災無線使用へのクレーム（当初）

▼事例詳細はこちらから▼

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20071022134618_4.pdf

（2）新規クラブのメディア活用（総合クラブとさ、高知県土佐市）

＜成功例＞ケーブルテレビが定期的に放映

新聞折込が効果（新聞折込効果が薄いところも多いが）他

＜失敗例＞10日前のチラシ配布で市民からのクレームあり

▼事例詳細はこちらから▼

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20071022144001_5.pdf

（3）地区人口数万人の新しい街（習志野ベイサイドスポーツクラブ、

千葉県習志野市）

＜成功例＞学校でのパンフレット配布、「教育委員会共催事業」とする
地域行事にブースを出し住民にアピール

市の健康支援課と組んでお年寄りの居場所づくり 他

<失敗例>パンフレットのポスティングをしたがお金と時間をかけた割に
反応が薄かった 他

▼事例詳細はこちらから▼

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20071022144332_6.pdf

(4) オンリーワン事業と明確な告知対象（ＳＣＣ、鹿児島県鹿児島市）

<成功例>「夏休み！小中学校かけっこ塾」のきめ細かな広報計画

<失敗例>2,000枚のチラシポスティングで申し込みゼロ

無料期間（1ヶ月）が長すぎて入会にいたらなかった 他

▼事例詳細はこちらから▼

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20071022144001_7.pdf

(5) 会員千人を超えるクラブの広報（クラブレッツ、石川県かほく市）

<成功例>PTA、婦人会、老人会などの総会で説明時間をもらい、

クラブを身近に感じてもらうことができた

お友達紹介キャンペーンで口コミ拡大のきっかけをつくった 他

<失敗例>チラシは設置やただ配るだけでは反応が薄い。チラシに

「ボランティア募集」と載せても反応がまったくなかった 他

▼事例詳細はこちらから▼

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20071022144001_8.pdf

【5】会員の意識を変える「名称変更」（設立後向け）

～「保護者会議」から「プロモートクラブ会議」へ

（NPO法人スポーツクラブ ディアマンテ、大阪府岸和田市）



■スポーツクラブディアマンテは、生涯スポーツ社会の確立と地域ぐるみの子育てを目的として活動中で、現在、会員数270人、スクール会員120名、中学校内に事務局がある住民主導の総合型クラブです。会員は小学生が多く、保護者の積極的な参加による運営が特長。

1999年4月「山直スポーツクラブ」として設立し、2001年NPO法人格取得、2005年校区を広げるにあたりクラブ名称を変更しました。

今回は、今までの「保護者会議」という会議名称を「プロモートクラブ会議」へと変更。この名称変更は「自分たちも運営しているんだ」という会員の意識づけが目的です。「自分たちのクラブ」という意識が芽生え始め、会員の積極性が増しています。

（藤浪久美子 NPO法人スポーツクラブ ディアマンテ

クラブマネジャー）

▼文章全文はこちらから▼

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=114>

▼NPO法人スポーツクラブ ディアマンテのHPはこちらから

<http://www.1999diamante.com>

★お知らせ★ クラブ育成推進フォーラム開催のご案内

クラブ育成推進フォーラムを、すでに全国8会場（総合型クラブ未育成市町村）で開催しました。本フォーラムは総合型クラブ未育成市町村やその近隣市町村の一般住民などを対象に、オリンピック出場選手など著名人によるスポーツ実技指導や講演、クラブの事例発表などを実施いたします。総合型クラブを広く一般の方々にも認知していただくためのフォーラムです。

今回は、10月24日（水）宮崎県美郷町での開催のご案内です。

詳細はPDFファイル（チラシ）をご覧ください。

当日受付可能ですので、お近くの方はぜひお越しください！！

【クラブフォーラム in みさと】

日時：10月24日（水）19：00～

於：宮崎県東臼杵郡美郷町・美郷町西郷農村環境改善センター

▼詳細はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=113>

★ご報告★ クラブ育成推進フォーラム開催報告

全国でクラブミーティングやフォーラムが順次開催されています。

活発な情報交換や話し合いの内容、著名人による講演会・実技指導の内容をご報告します。

各地の様々な取り組みや工夫を知ることができます。ぜひご覧ください！

●クラブ育成推進フォーラム

【クラブフォーラム in 伊豆の国】

9月22日（土）於：静岡県伊豆の国市・葦山文化センター

【クラブフォーラム IN あき】

10月7日（日）於：高知県安芸市・安芸市営球場・安芸ドーム

▼開催報告はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/event/forum.html>

★メールマガジンへのご意見・ご要望をお寄せください。★

いつもメールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。

読者のみなさまの期待にいつそう添えるよう、ご意見、ご要望をお寄せください。 E-mail : sc-info@japan-sports.or.jp

★メールマガジンの登録はこちらから簡単にできます。★

周りの人にもぜひ登録をオススメください！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/index.html>



☆☆☆ メール配信サービスのご案内 ☆☆☆



◆メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから◆

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆

Copyright (c) 2007 Japan Sports Association. All rights reserved